

ふるさと四季をうたう

作詞

春は菜の花がゆれていた

あの頃の母さんの笑顔に逢いたいな

□□

夏は家族して海へ出た

リヤカーひく父さんの背中が広がった

ふるさとにはふるさとは

父母のにおいがするよ

あの人のあの友の想い出を唄おう

秋は稲穂にも赤とんぼ

初恋のあの人と別れた山の駅

冬はしんしんと雪が降る

静けさに涙置き心を休めたい

ふるさとはふるさとは

父母のにおいがするよ

あの人のあの友の想い出を唄おう

ふるさと四季をうたう

作詞



1.

春は菜の花がゆれていた
あの頃の母さんの
笑顔に逢いたいな

夏は家族して海へ出た
リヤカーひく父さんの
背中が広がった

ふるさとはふるさは
父母のにおいがするよ
あの人のあの友の
想い出を唄おう

ふるさと四季をうたおう

3

■ ■
秋は稲穂にも赤とんぼ
初恋のあの人と
別れた山の駅

冬はしんしんと雪が降る
静けさに涙置き
心を休めたい

ふるさとはふるまじりは
父母のにおいがするよ
あの人のあの友の
思い出を唄おう